

タンパク質/核酸付加体科学研究の最前線
— 疾病発症との関係から創薬、リスク評価まで —

日時：2024年 6月 1日 (土) 13:00 – 17:00

会場：慶應義塾大学薬学部 芝共立キャンパス 中講堂
東京都港区芝公園1-5-30 (オンラインハイブリッド開催)

【参加費】 無料

【要事前登録】 URLまたはQRコードからお申込みください

<https://forms.gle/mtJWs1YjZZuKe8wR8>



協賛：公益社団法人 日本薬学会

後援：一般社団法人 日本毒性学会 付加体科学部会

プログラム

13:00~13:05 開会の辞 松田 知成 (日本環境変異原ゲノム学会会長/京都大学)

13:05~13:10 はじめに 世話人 石井 雄二

第一部：タンパク質付加体研究の最前線

13:10~13:45 「人の健康未来の鍵を握る付加体科学」

..... 熊谷 嘉人 (九州大学)

13:45~14:20 「環境化学物質による新規DNAメチル化制御機構」

..... 上原 孝 (岡山大学)

14:20~14:55 「生活環境由来カルボン酸によるヒストン付加体形成を介したエピジェネティック制御 (仮)」

..... 伊藤 昭博 (東京薬科大学)

14:55~15:10 休憩

第二部：DNA付加体研究の最前線

15:10~15:45 「DNA付加体研究の過去・現在・未来 (仮)」

..... 戸塚 ゆ加里 (星薬科大学)

15:45~16:20 「放射線で生じる高密度DNA損傷及びDNA付加体損傷の可視化とその生物影響」

..... 中野 敏彰 (量子科学技術研究開発機構)

16:20~16:55 「ナノポアシークエンサーを用いたDNA付加体検出手法の開発」

..... 坂本 祥駿 (国立がん研究センター)

16:55 おわりに 世話人 内田 浩二

世話人：戸塚 ゆ加里 (星薬科大学)、石井 雄二 (国立医薬品食品衛生研究所)
内田 浩二 (東京大学大学院)

詳しくはホームページをご覧ください

<https://www.j-ems.org/symposium/2024symposium.html>